

評論家・経済学博士

講師 篠原 章 氏

翁長知事の「未来なき打算」 ～壊れゆく美ら島の命運を探る～

平成28年12月の最高裁判決で、辺野古埋め立ての適法性が確認され、政府は着々と普天間基地の辺野古移設を進めている。翁長雄志知事は「あらゆる手段を用いて阻止する」と宣言したが、移設を阻む手段はほとんど残されていない。にもかかわらず知事は今も「移設は阻止できる」との幻想を振りまいているが、「オール沖縄」側からもその姿勢には疑問が呈されている。今秋には知事選、那覇市長選などを控えるなか、翁長知事はどこまで迷走を続けるのか。「政治決戦」の年を迎えた沖縄の課題とあるべき姿を解説する。

【講師プロフィール】 篠原 章（しのはら・あきら）氏
昭和31年生まれ。大東文化大学教授、駒澤大学客員教授などを経て現職。現在は主に米軍基地問題、補助金行政などをテーマとして執筆活動を展開する。
近著に『沖縄の不都合な真実』（新潮社・平成27年）、『外連の島・沖縄 基地と補助金のタブー』（飛鳥新社・29年）など。

平成30年
2月13日 水

時間：11:45(受付)～
12:00(食事)～
12:30(開会)～14:00(終了)

会場：ネストホテル那覇 〒900-0036 沖縄県那覇市西1丁目6-1
電話：098-868-1118
会費：2,500円(昼食込)

【ご注意】3日前以降のキャンセルはキャンセル料(セミナー会費)をご負担いただきます。ご了承ください。

演題：翁長知事の「未来なき打算」～壊れゆく美ら島の命運を探る～

参加申込書

送信先：FAX 098-860-3070 / お問い合わせ先：産経新聞那覇支局 TEL(098)861-6778

「沖縄『正論』友の会」のセミナーに参加します

御名前

御住所

御電話